



第 30 号

平成 30 年 5 月  
会長 岡本 諒



## 「第 42 回定期総会」にあたって

北野中央自治会 会長 岡本諒

この 1 年間、会員の皆さんにご理解ご協力いただき、自治会の平成 29 年度事業計画は、ほぼ予定通りに実施する事が出来ました。会員の皆様に感謝しお礼申し上げます。

「野外懇親会」「新年会」にも大勢の皆様にご参加いただき、盛会裏に実施する事が出来ました。春と秋の一斉清掃や毎月第 4 土曜日の花壇整備・清掃作業にも多くの皆様に参加していただきました。9 月には、北野通ます花壇が札幌市の「優良ます花壇制作者表彰」を受ける事が出来ました。日頃の皆様の花を愛し人を愛する優しい気持ちや、努力が札幌市にも届いたものと思います。

昨年も全国各地で自然災害が多く見られました。集中豪雨や台風の直撃で、大きな被害が出、野菜の価格が高騰し私達の生活にも大きな影響を与えました。1 2 月には「北海道東部沖（千島海溝沿い）で東北大震災並みの M9 クラスの地震が何時起きてもおかしくない」との、ショッキングな予測が出され、防災意識の高揚、日頃からの準備と地域住民同士の「助け合い」の重要性を、改めて感じさせられました。

先日北野町連で作成した「北野地区防災マップ」をお配りさせていただきました。このマップには危険個所や災害時に必要な設備等の情報が盛り込まれております。これを機に、家族で話し合いを行い、複数の避難経路や気づいた事をマップに付け加え「我が家の防災マップ」として利用して下さい。

1 月に実施した「家族構成調査」は 268 世帯に協力いただきました。(回収率 85.4%) 北野中央自治会の 65 歳以上の人口は 382 人(+14 人)高齢化率 45.3%(昨年 43.0%) 高齢世帯 123 世帯(+10 世帯)、独居世帯 41 世帯(+3 世帯)という結果が出ました。

日本の高齢化率は 27.3%、札幌市は 26.0%で全国平均を下回っておりますが、北野中央自治会の高齢化率は、それらを大きく上回る数字になっています。

高齢化は問題ではなく、むしろ誇れる事と思っております。裏を返せば、高齢になっても元気で住み続けている住民が多い、暮らしやすい街の証でもあります。

平均寿命は伸び、これからは人生 100 歳時代を迎えると言われております。しかし、そのためには元気に年を取っていかねばなりません。

最近の研究で「中高年にとって最大の脅威は喫煙でも肥満でもなく孤独だ」と言われております。「家に籠る」のではなく、自治会やせせらぎ会等で積極的に人と関わり、又、無理しない程度に体を動かす事も必要です。

私が日頃から皆さんにお願いしております「小さなおせっかい」を展開し、会員一人一人がお互いに見守り活動を行い、私たちの「故郷北野」を「子供からお年寄り、そして障がいを持たれた人にも優しく、住みよい安心安全な街」にするため、これからも自治会活動を進めていかなければならないと思っております。

# 平成 30 年度 第 42 回定期総会が開催

～ 4 町合同盆踊りは 8 月 12、13 日の 2 日間の予定～

4 月 21 日（土）平成 30 年度 北野中央自治会 第 42 回定期総会は、北野連合会館にて開催されました。



参加者 65 名、委任状 145 名、計 210 名（全世帯数 326）で総会が成立したことが確認されました。

会長の挨拶の後、議長に薄田直哉さん（2 区 7 班）、議事録署名人に荒木栄さん（1 区 5 班）山田美代子さん（2 区 11 班）が選出され議事の審議に入りました。

平成 29 年度事業報告、収支決算及び監査報告について、平成 30 年度事業計画（案）、予算（案）、会則の変更について、いずれも原案通り賛成多数で可決されました。

なお、事業計画（案）のうち 4 町合同盆踊りについては、8 月 12、13 日の 2 日間実施の予定、北野通り花壇及び第一・第二公園の花壇整備については、毎月第 4 土曜日午前 9 時からとしているが、雨天の場合は翌週の土曜日に延期すること、また、最近参加者が少ないことから、毎月回覧で参加を呼びかけることにしました。

さらに、除排雪事業費について、「近年、人件費の上昇から、除排雪費が高騰しており、現在徴収している 3,000 円では毎年約 200,000 円の赤字になっていること。これまでは、特別会計より補填できたが、今後、難しくなっている。これは、他の町内会でも同様の事態となっていることから、現在の制度（パートナーシップ）について、北野除雪連絡協議会を通して札幌市とも協議していく。」との報告がありました。

また、資源回収について「29 年度は 51 t と前年より 3 t 増え、会員の皆様の協力についてお礼申し上げるとともに、まだ、アルミ缶がごみとして廃棄されているので、自治会の資源回収に提出していただきたい。」との要請がありました。

岡本会長はじめ、新役員、新班長について、原案通り承認されましたが、文化福祉厚生部長には大学生の佐藤亜美さん（2 区 4 班）が就くことになり、若い世代の力が期待されます。

総会終了後、同会場において懇親会が開催され、新年度のスタートにふさわしい会となりました。



# =さわやかな街に=

## 公園など冬期間雪堆積場の清掃作業に 80 名余

4月26日(土)定期総会を終えて1週間、新年度事業は、冬期間、雪捨て場所として利用していた公園、緑地などの清掃からスタートしました。

作業は、各班ごとに北野通りの花壇、北野通りと清田通りの歩道、第一公園、第二公園、厚別川左岸緑地に分かれ、せせらぎ会の協力も得て行われました。



北野通り花壇



北野第一公園



北野第二公園

今回は、特に、厚別川の法面で不法投棄されたごみが目立ち、厚別川緑地側溝に溜まった落ち葉も多く、手間取りました。

また、初めて、北野中学校前の三角緑地周辺の落ち葉や側溝、排水柵の土砂まで清掃するなど何時もよりたくさんの汗を流しました。



厚別川左岸緑地



北野中学校前の  
側溝と雨水柵の清掃

## 「清田区交通事故防止総決起集会」に参加

清田区交通事故防止総決起集会は、新一年生の通学も始まった4月11日、スーパービバホーム清田羊ヶ丘通店駐車場にて開催され、北野中央自治会からは、岡本会長以下6名が参加しました。



この集会は、4月6日（金曜日）から15日（日曜日）までの10日間、全国一斉で行われている「春の交通安全市民総ぐるみ運動」に合わせ清田区交通安全運動推進委員会の主催で行われたもので、区内5地区の町内会連合会、豊平警察署など区内の関係諸団体が参加しました。

この日はこの時期としては、特に風の冷たい厳しい天候でしたが、集会終了後、羊ヶ丘通りを通行するドライバーに安全運転を呼びかけました。

## 北野平小学校にて「自転車教室」の開催

4月27日（金）北野平小学校で自転車教室が行われました。

この日、鯉のぼりが勢いよく泳いでいた校庭には、1年生から6年生までの25名の児童と、サポートする北野平小学校スクールゾーン実行委員会、教職員、北野中央自治会ら4町内会、交通指導員、保護者など40名余りが参加しました。

教室は3コースから構成され、歩道の有無、横断歩道、一時停止、駐車車両、飛び出し歩行者など様々な注意すべきポイントが設定され、それぞれの場面で注意や指導を受けました。

児童たちはこれらコースを3周して、楽しみながら、自転車の正しい乗り方を学ぶことが出来ました。



新年度の事業がスタートしました

当自治会の広報誌「さわやか青空便」はお陰様で30号をお届けすることが出来ました。

今年も、6回発行の予定で、皆様の良き交流の場となるよう心掛けて参りますので、よろしく願いいたします。

広報部長 荒木貞一